

よなごびと

| 第55回 |

子ども食堂「ネバーランド」
フードバンクよなご

つじ さとし 辻 聡 さん
つじ ひろえ 辻 洋江 さん



地域の『じいじ』と

『ばあば』になりたい

子ども食堂とは、子どもが一人でも行ける無料または低額の食堂です。貧困の子どもだけが対象ではなく、食を通じて地域がつながる場所として、全国で7000か所以上の食堂が運営されています。辻さん夫妻は2017年に子ども食堂を米子市内で立ち上げました。当時、鳥取県西部地区で初の開設となりました。近年、子どもを取り巻く環境が複雑になり、欠食や孤食が問題になる中で、「自分たちの子育てもひと段落したので、子ども食堂ならできると思っ」と振り返ります。

子ども食堂とは、子どもが一人でも行ける無料または低額の食堂です。貧困の子どもだけが対象ではなく、食を通じて地域がつながる場所として、全国で7000か所以上の食堂が運営されています。辻さん夫妻は2017年に子ども食堂を米子市内で立ち上げました。当時、鳥取県西部地区で初の開設となりました。近年、子どもを取り巻く環境が複雑になり、欠食や孤食が問題になる中で、「自分たちの子育てもひと段落したので、子ども食堂ならできると思っ」と振り返ります。



コロナ禍では会食は避け、お弁当を作って配った



季節や行事を意識して、飾り付けなど工夫が凝らされている